

セメンテックスCMS-7 施工要領

1. 下地処理

施工面の不純物・脆弱部を除去すると共に表面の塵埃、レイタンス等をサンダー及び高圧水洗浄等で除去して下さい。

2. 材料の混練り

標準配合

品名	配合			荷姿
セメンテックス CMS-7	粉体	モルタルース MS-7	14kg	14 kg/袋
	混和液	セメンテックス C-360	1.3kg	18 kg/缶
	調整水		0.3~0.7 kg	

- ・モルタルース MS-7(14kg)1袋に対して、セメンテックス C-360を1.3kgと、調整水を0.3kg~0.7kgの範囲で混入し3分間攪拌して下さい。
- ・調整水の量は、作業条件に合わせて調整して下さい。
- ・材料の可使時間は、夏季30分、標準60分程度を目安とし、その時間内に使い切れるだけの量を混練りして下さい。

3. 塗り付け作業

①下地施工面を適度に湿潤状態にしてから施工を行って下さい。下地コンクリートの吸水が激しい箇所では、吸水調整材(ファインコートP)を使用して下さい。

※セメンテックス C-360は絶対に吸水調整材(プライマー)として使用しないで下さい。
※使用した場合、接着不良・浮きが生じることがあります。

- ②まず、下地に良くなじむようにモルタルを十分にこすり付けて下さい。
- ③1回あたりの塗布量は、10mm程度を限度として下さい。
- ④塗り重ねる際は、指触硬化(指の押し跡が残らない程度の硬化)した後に、次の層を塗り付けて下さい。
- ⑤可使時間内に材料が引き締まってきた場合、少量の水で練り返して使用して下さい。
- ⑥作業中、コテに材料が粘り着きコテ切れが悪くなってきた場合、コテを水で洗いながら作業を行って下さい。
- ⑦仕上げは材料の締まり具合をみて、ファインコートPを噴霧するか、少量の水打ちをして押さえると平滑に仕上がります。

4. 使用上の注意事項

- ・気温3℃以下、降雨・降雪・降霜が予想される場合は、施工を避けて下さい。
- ・一度に大量の練り置きをしないで下さい。
- ・使用後の道具・器具は速やかに水で洗浄して下さい。
- ・使用途中の缶は密閉し、出来るだけ早く使い切ってください。
- ・セメントが配合されていますので、開封後は出来るだけ早く使い切ってください。
- ・材料は凍結・直射日光を避けて、雨のあたらない湿気の少ない場所で、地面から離して保管して下さい。